

基本理念

基本的な視点

施策の基本的方向

実施施策

子どもがまんなかーみんなで育む子どもの笑顔ー

1 子どもの幸せを考える視点

2 安心して子育てができる視点

3 地域社会みんなで子育てを支援する視点

1 地域における子育ての支援

2 母と子どもの健康の確保・増進

3 子どもの教育環境の整備

4 子育てを支援する生活環境の整備

5 職業生活と家庭生活との両立の推進

6 子どもの安全の確保

7 保護を必要とする子どもへの取組の推進

(1) 子育て支援サービスの充実

① 居宅における児童の養育を支援

② 保育施設等における養育を支援

③ 子育てにかかる費用の軽減

④ 子育てに関する相談・情報の提供・助言

⑤ 地域社会全体での子育て支援

(2) 保育サービスの充実

(3) 子育て支援のネットワークづくり

(4) 子どもの健全育成

(1) 子どもや母親の健康の確保

(2) 「食育」の推進

(3) 思春期保健対策の充実

(4) 小児医療の充実

(1) 次代の親の育成

(2) 学校の教育環境等の整備

① 学力の向上

② 豊かな心の育成

③ 健やかな体の育成

(3) 家庭や地域の教育力の向上

① 家庭教育への支援の充実

② 地域の教育力の向上

(4) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

(1) 良質な住宅の確保

(2) 良好な居住環境の確保

(3) 安全な道路交通環境の整備

(4) 安心して外出できる環境の整備

① 公共施設・公共交通機関・建築物等のバリアフリー化

② 子育てにやさしい環境整備

(1) 多様な働き方の実現と男性を含めた働き方の見直し

(2) 仕事と子育ての両立の推進

(1) 子どもの交通安全の確保

(2) 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

(3) 子どもの安全対策

(1) 児童虐待防止対策の充実

(2) ひとり親家庭の自立支援の推進

① 相談機能の充実

② 就業支援対策の充実

③ 子育て・生活環境の整備

④ 経済的支援の充実

(3) 障がい児施策の充実

具
体
事
業

施策の基本的方向 1 地域における子育ての支援

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移																					
市民アンケート調査で「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	↑	%	<table border="1"> <caption>市民アンケート調査で「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>16.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>15.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>14.6</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>17.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>17.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>19.4</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	16.0	-	H22	15.9	-	H23	14.6	-	H24	17.9	-	H25	17.0	-	H26	-	19.4
年度	実績値	目標値																						
当初値	16.0	-																						
H22	15.9	-																						
H23	14.6	-																						
H24	17.9	-																						
H25	17.0	-																						
H26	-	19.4																						
待機児童数	↓	人	<table border="1"> <caption>待機児童数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>33</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>43</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>46</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>48</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>50</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	33	-	H22	43	-	H23	46	-	H24	48	-	H25	50	-	H26	-	10
年度	実績値	目標値																						
当初値	33	-																						
H22	43	-																						
H23	46	-																						
H24	48	-																						
H25	50	-																						
H26	-	10																						
地域子育て支援センター事業とつどいの広場の延べ利用者数	↑	人	<table border="1"> <caption>地域子育て支援センター事業とつどいの広場の延べ利用者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>51,035</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>67,296</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>64,959</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>72,308</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>70,179</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>41,503</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	51,035	-	H22	67,296	-	H23	64,959	-	H24	72,308	-	H25	70,179	-	H26	-	41,503
年度	実績値	目標値																						
当初値	51,035	-																						
H22	67,296	-																						
H23	64,959	-																						
H24	72,308	-																						
H25	70,179	-																						
H26	-	41,503																						
【再掲】市民アンケート調査で「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	↑	%	<table border="1"> <caption>【再掲】市民アンケート調査で「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>16.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>15.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>14.6</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>17.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>17.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>19.4</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	16.0	-	H22	15.9	-	H23	14.6	-	H24	17.9	-	H25	17.0	-	H26	-	19.4
年度	実績値	目標値																						
当初値	16.0	-																						
H22	15.9	-																						
H23	14.6	-																						
H24	17.9	-																						
H25	17.0	-																						
H26	-	19.4																						

【取組内容と成果】

取組内容
子育てをする全ての家庭が安心して子育てができるよう、支援する環境づくりを推進した。待機児童の解消を目指すとともに病児・病後児保育を含めた保育サービスの充実、在宅の子育て家庭への支援に努めた。また、児童センターや学校の余裕教室等の社会資源を活用した放課後児童の健全育成を進めたほか、地域における子育て支援ネットワークの形成を促進した。
成果
「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合は、目標値を下回ったものの、当初値から1.0ポイント上回る結果となった。また、「つどいの広場にっこ」について、従来の商業施設での開設が可能となり、利用者が増加傾向にあり、今後の成果にも期待ができる。

【成果を押し上げた要因】

「居宅における児童の養育を支援」や「地域社会全体での子育て支援」など、さまざまな施策に総合的に取り組んできたことや、出生届の提出時における子育て支援策の周知などにより、市民の理解が進み、成果指標の改善につながったものと評価している。また、「つどいの広場にっこ」について、従来の商業施設での開設が可能となり、利用者が増加傾向にあり、今後の成果にも期待ができる。

【目標と成果とにギャップがある場合、その要因】

待機児童解消に向けて、認可保育所の定員を増やしたが、それを上回る保育所入所申込みがあった。

【これからの課題】

広報やホームページなどを活用し、あらゆる機会を捉えて、盛岡市の子育て支援策・支援活動を市民に周知していく必要がある。また、待機児童解消に向けて、潜在的な需要も踏まえた確保を図る必要がある。

施策の基本的方向 2 母と子どもの健康の確保・増進

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移														
妊娠出産に対する満足度	↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標</td></tr> <tr><th>満足度 (%)</th><td>-</td><td>84.3</td><td>82.6</td><td>87.2</td><td>89.8</td><td>95.0</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標	満足度 (%)	-	84.3	82.6	87.2	89.8	95.0
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標											
満足度 (%)	-	84.3	82.6	87.2	89.8	95.0											
家庭訪問により育児不安が少なくなった割合	↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標</td></tr> <tr><th>割合 (%)</th><td>-</td><td>100.0</td><td>95.8</td><td>99.1</td><td>99.0</td><td>93.0</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標	割合 (%)	-	100.0	95.8	99.1	99.0	93.0
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標											
割合 (%)	-	100.0	95.8	99.1	99.0	93.0											
毎日朝食を食べている3歳児の割合	↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標</td></tr> <tr><th>割合 (%)</th><td>95.2</td><td>96.4</td><td>95.9</td><td>95.1</td><td>95.6</td><td>98.0</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標	割合 (%)	95.2	96.4	95.9	95.1	95.6	98.0
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標											
割合 (%)	95.2	96.4	95.9	95.1	95.6	98.0											
赤ちゃんを抱いたことがある中高生の割合	↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標</td></tr> <tr><th>割合 (%)</th><td>-</td><td>85.3</td><td>83.3</td><td>62.7</td><td>-</td><td>77.0</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標	割合 (%)	-	85.3	83.3	62.7	-	77.0
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標											
割合 (%)	-	85.3	83.3	62.7	-	77.0											
市民アンケート調査で「いつでも受診できる医療機関がある」と答えた市民の割合	↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標</td></tr> <tr><th>割合 (%)</th><td>89.2</td><td>88.1</td><td>90.9</td><td>91.3</td><td>90.9</td><td>90.0</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標	割合 (%)	89.2	88.1	90.9	91.3	90.9	90.0
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標											
割合 (%)	89.2	88.1	90.9	91.3	90.9	90.0											

【取組内容と成果】

取組内容
<p>妊娠・出産・子育てを安心してできるよう、各種健康診査や育児相談、きめ細かな育児情報の提供により母子の健康の確保を図るとともに、思春期における心身の健康づくりを推進した。また、乳幼児期からの正しい食事の摂り方や望ましい食習慣の定着、食を通じた豊かな人間性の育成などを目指し、生涯にわたり育成される食育の基礎を培うための取組を推進した。</p>
成果
<p>育児不安の強い生後4か月までの乳児をもつ家庭に対して家庭訪問を行ったことにより、不安の解消が図られた。</p> <p>各医療機関の役割分担と連携による医療提供体制の構築により、二次救急の輪番制及び初期救急医療の充実を図ることができた。</p>

【成果を押し上げた要因】

<p>各種健康診査や育児相談、きめ細かな育児情報の提供により母子の健康の確保を図ったことにより、妊娠出産に対する満足度が高まった。</p>

【目標と成果とにギャップがある場合、その要因】

赤ちゃんを抱いたことがある中高生の割合は、渋民中学校3年生を対象とした思春期ふれあい体験学習の中でアンケート調査を行っているものであるが、玉山区において出生数が減少していることも要因と考えられる。

【これからの課題】

少子化が進む中で、妊娠・出産・子育てを安心してできるよう、取組が必要である。

施策の基本的方向 3 子どもの教育環境の整備

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移																										
高校生が乳幼児とのふれあい体験を通して子育ての楽しさや大変さがわかった割合	↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><th>実績値</th><td>16.0</td><td>15.9</td><td>14.6</td><td>17.9</td><td>17.0</td><td>19.4</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値	実績値	16.0	15.9	14.6	17.9	17.0	19.4												
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																							
実績値	16.0	15.9	14.6	17.9	17.0	19.4																							
小中学校学力検査の全国水準(100)との比較(小学校4年生)	↑	ポイント	<table border="1"> <tr><th>科目</th><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><td rowspan="5">国語</td><td>実績値</td><td>107.2</td><td>109.4</td><td>109.2</td><td>111.8</td><td>110.6</td><td>112.0</td></tr> <tr><td rowspan="5">算数</td><td>実績値</td><td>104.6</td><td>108.0</td><td>110.4</td><td>107.8</td><td>108.4</td><td>112.0</td></tr> </table>	科目	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値	国語	実績値	107.2	109.4	109.2	111.8	110.6	112.0	算数	実績値	104.6	108.0	110.4	107.8	108.4	112.0		
科目	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																						
国語	実績値	107.2	109.4	109.2	111.8	110.6	112.0																						
	算数	実績値	104.6	108.0	110.4	107.8	108.4	112.0																					
		小中学校学力検査の全国水準(100)との比較(中学校2年生)	↑	ポイント	<table border="1"> <tr><th>科目</th><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><td rowspan="5">国語</td><td>実績値</td><td>107.0</td><td>108.0</td><td>107.6</td><td>106.2</td><td>103.8</td><td>112.0</td></tr> <tr><td rowspan="5">数学</td><td>実績値</td><td>99.8</td><td>101.8</td><td>102.8</td><td>102.2</td><td>102.2</td><td>112.0</td></tr> </table>	科目	年度	当初値	H22	H23	H24		H25	H26目標値	国語	実績値	107.0	108.0	107.6		106.2	103.8	112.0	数学	実績値	99.8	101.8	102.8	102.2
		科目	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																				
		国語	実績値	107.0	108.0	107.6	106.2	103.8	112.0																				
数学			実績値	99.8	101.8	102.8	102.2	102.2	112.0																				
	問題登校調査(不登校)の出現率		↓	ポイント	<table border="1"> <tr><th>学年</th><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><td rowspan="5">小学校</td><td>実績値</td><td>0.33</td><td>0.17</td><td>0.10</td><td>0.15</td><td>0.20</td><td>0.31</td></tr> <tr><td rowspan="5">中学校</td><td>実績値</td><td>2.72</td><td>2.54</td><td>2.24</td><td>1.99</td><td>2.17</td><td>2.64</td></tr> </table>	学年	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値	小学校		実績値	0.33	0.17	0.10	0.15	0.20	0.31	中学校		実績値	2.72	2.54	2.24	1.99
	学年		年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																				
	小学校		実績値	0.33	0.17	0.10	0.15	0.20	0.31																				
		中学校	実績値	2.72	2.54	2.24	1.99	2.17	2.64																				
体力運動能力(走・跳・投)の全国水準との比較(全国水準を上回っている種目の数)			↑	種目	<table border="1"> <tr><th>学年</th><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><td rowspan="5">小学校</td><td>実績値</td><td>8</td><td>49</td><td>39</td><td>39</td><td>39</td><td>38</td></tr> <tr><td rowspan="5">中学校</td><td>実績値</td><td>38</td><td>41</td><td>40</td><td>26</td><td>33</td><td>48</td></tr> </table>	学年	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値		小学校	実績値	8	49	39	39	39	38		中学校	実績値	38	41	40	26
学年			年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																				
小学校			実績値	8	49	39	39	39	38																				
	中学校		実績値	38	41	40	26	33	48																				
		家庭教育支援事業の参加者数	↑	人	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><th>実績値</th><td>6,848</td><td>6,954</td><td>5,492</td><td>5,908</td><td>6,402</td><td>6,500</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値	実績値	6,848		6,954	5,492	5,908	6,402	6,500									
		年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																					
		実績値	6,848	6,954	5,492	5,908	6,402	6,500																					
家庭教育支援事業参加者の満足度		↑	%	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><th>実績値</th><td>100.0</td><td>83.1</td><td>89.8</td><td>92.0</td><td>92.0</td><td>100.0</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値	実績値	100.0	83.1	89.8	92.0	92.0	100.0											
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																							
実績値	100.0	83.1	89.8	92.0	92.0	100.0																							
学校支援ボランティア登録者数	↑	人	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>当初値</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26目標値</td></tr> <tr><th>実績値</th><td>825</td><td>761</td><td>523</td><td>656</td><td>1,809</td><td>700</td></tr> </table>	年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値	実績値	825	761	523	656	1,809	700												
年度	当初値	H22	H23	H24	H25	H26目標値																							
実績値	825	761	523	656	1,809	700																							

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移																					
補導件数	↓	件	<table border="1"> <caption>補導件数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>76</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>68</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>44</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>96</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>194</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	76	-	H22	68	-	H23	44	-	H24	96	-	H25	194	-	H26	-	150
年度	実績値	目標値																						
当初値	76	-																						
H22	68	-																						
H23	44	-																						
H24	96	-																						
H25	194	-																						
H26	-	150																						
刑法犯少年件数	↓	件	<table border="1"> <caption>刑法犯少年件数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>247</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>177</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>144</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>140</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>103</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>282</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	247	-	H22	177	-	H23	144	-	H24	140	-	H25	103	-	H26	-	282
年度	実績値	目標値																						
当初値	247	-																						
H22	177	-																						
H23	144	-																						
H24	140	-																						
H25	103	-																						
H26	-	282																						

【取組内容と成果】

取組内容
<p>次代の担い手である子どもたちが、個性豊かに生きる力を伸ばすことができるよう、学校・家庭・地域がともに教育力を高めることにより社会全体の教育力の向上を図った。また、子どもたちが将来、あたたかい家庭を築き、夢を持って子育てができるよう、子どもを産み育てることの喜びを実感できる取組を推進した。</p>
成果
<p>標準学力検査の実施と分析、教員研修の充実、教員の加配、支援員の配置等について全市的な取組を行った結果、課題のあった中学校数学などが向上し、全国水準との比較において高い水準で推移した。</p> <p>各学校へのスクールアシスタントや不登校相談員の配置等による教育相談体制の整備、初期段階の迅速な対応の徹底等により、不登校児童生徒の出現率が減少した。</p> <p>体力・運動能力調査結果等から児童生徒の実態を把握し、体育授業の改善、業間運動の実施や外遊びの奨励、小学校へのSAQトレーニングの導入、中学校の運動部活動充実を行った結果、全国水準を上回っている種目の数は、当初値と比べて増加傾向となっている。</p>

【成果を押し上げた要因】

<p>中学校の不登校生徒の減少は、校内体制の整備や適応相談員の活用により、初期段階や別室登校生徒への適切な対応が図られ、2・3年生の不登校生徒が増加しなかったことが要因である。また、適応指導教室「ひろばモリーオ」と学校のきめ細かな連携により、相談活動が充実し、学校復帰できたケースもあった。</p>

【目標と成果とにギャップがある場合、その要因】

<p>体力運動能力の全国水準との比較において、中学校の実績値が大きく低下したが、特に1年生で全国水準を下回る種目が増加しており、小学校段階での体力運動能力の向上を図ることが課題である。</p>
--

【これからの課題】

<p>学力向上については、中学校の数学及び英語の学力をさらに向上させることが課題である。また、題意を的確に読み取る力や作業スピードなど、学年の発達段階に応じた力を付ける指導も必要である。</p> <p>学校での体力向上の取組に加え、特に小学生の体力向上を図るため、帰宅後や休日の外遊びを家庭に奨励していく必要がある。</p>
--

施策の基本的方向 4 子育てを支援する生活環境の整備

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移
市営住宅の実質入居率	↑	%	<p>Line graph showing the trend of the actual occupancy rate of public housing. The Y-axis ranges from 90.0 to 100.0. The X-axis shows the initial value, H22, H23, H24, H25, and H26 target. Data points: 94.0 (initial), 92.5 (H22), 93.5 (H23), 93.2 (H24), 92.5 (H25). H26 target is 95.0.</p>
市営住宅全戸のうちバリアフリー化された戸数の割合	↑	%	<p>Line graph showing the trend of the percentage of barrier-free units in public housing. The Y-axis ranges from 30.0 to 50.0. The X-axis shows the initial value, H22, H23, H24, H25, and H26 target. Data points: 36.0 (initial), 37.6 (H22), 38.0 (H23), 38.0 (H24), 41.4 (H25). H26 target is 38.0.</p>
市民アンケート調査で「快適な居住環境である」と答えた市民の割合	↑	%	<p>Line graph showing the trend of the percentage of citizens who answered 'comfortable living environment'. The Y-axis ranges from 40.0 to 60.0. The X-axis shows the initial value, H22, H23, H24, H25, and H26 target. Data points: 46.0 (initial), 46.0 (H22), 45.5 (H23), 46.2 (H24), 47.4 (H25). H26 target is 55.0.</p>
無違反の歩行者・自転車が事故にあった件数	↓	件	<p>Line graph showing the trend of the number of accidents involving pedestrians and cyclists without violations. The Y-axis ranges from 150 to 450. The X-axis shows the initial value, H22, H23, H24, H25, and H26 target. Data points: 345 (initial), 314 (H22), 279 (H23), 226 (H24), 195 (H25). H26 target is 372.</p>
市道改良率	↑	%	<p>Line graph showing the trend of the city road improvement rate. The Y-axis ranges from 70.0 to 80.0. The X-axis shows the initial value, H22, H23, H24, H25, and H26 target. Data points: 73.0 (initial), 73.3 (H22), 73.4 (H23), 73.5 (H24), 73.6 (H25). H26 target is 74.3.</p>
【再掲】市民アンケート調査で「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	↑	%	<p>Line graph showing the trend of the percentage of citizens who felt that the childcare support policies and activities in Morioka City were improved. The Y-axis ranges from 10.0 to 30.0. The X-axis shows the initial value, H22, H23, H24, H25, and H26 target. Data points: 16.0 (initial), 15.9 (H22), 14.6 (H23), 17.9 (H24), 17.0 (H25). H26 target is 19.4.</p>

【取組内容と成果】

取組内容
子育て世帯が安心して快適な生活を営めるよう、子育て世帯に配慮した公営住宅の整備や道路交通環境の充実に努めるとともに、安心して親子で外出できるよう公共施設等のユニバーサルデザインによる環境整備などを推進した。
成果
「快適な居住環境である」と答えた市民の割合は、目標値を下回ったものの当初値から1.4ポイント上回った。また、「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合についても、目標値を下回ったものの、当初値から1.0ポイント上回った。

【成果を押し上げた要因】

高齢者改善工事の実施及び青山二，三丁目アパート建替え事業により，市営住宅のバリアフリー化が進んだ。
市道改良延長の増加などにより，快適な居住空間に対する市民満足度の割合がアップした。
「居宅における児童の養育を支援」や「地域社会全体での子育て支援」など，さまざまな施策に総合的に取り組んできたことや，出生届の提出時における子育て支援策の周知などにより，市民の理解が進み，成果指標の改善につながった。

【目標と成果とにギャップがある場合，その要因】

市営住宅の実質入居率は，青山二，三丁目アパート建替え事業による移転者のために空室を確保しているため，目標値と比べて低くなっている。

【これからの課題】

道路の維持管理については，市道の現場状況を適切に把握し長寿命化に向けた舗装打換え等の効率的な維持管理が重要であることから，計画的に適正な維持管理費の確保を図りながら取り組む必要がある。
広報やホームページなどを活用し，あらゆる機会を捉えて，盛岡市の子育て支援策・支援活動を市民に周知していく必要がある。

施策の基本的方向5 職業生活と家庭生活との両立の推進

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移																					
育児休業取得率 (女性)	↑	%	<table border="1"> <caption>育児休業取得率(女性)の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>84.5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>90.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	84.5	-	H26	-	90.0												
年度	実績値	目標値																						
当初値	84.5	-																						
H26	-	90.0																						
育児休業取得率 (男性)	↑	%	<table border="1"> <caption>育児休業取得率(男性)の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>2.1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>5.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	2.1	-	H26	-	5.0												
年度	実績値	目標値																						
当初値	2.1	-																						
H26	-	5.0																						
【再掲】 待機児童数	↓	人	<table border="1"> <caption>待機児童数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>33</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>43</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>46</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>48</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>50</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>-</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	33	-	H22	43	-	H23	46	-	H24	48	-	H25	50	-	H26	-	10
年度	実績値	目標値																						
当初値	33	-																						
H22	43	-																						
H23	46	-																						
H24	48	-																						
H25	50	-																						
H26	-	10																						

【取組内容と成果】

取組内容
仕事と子育ての両立の実現を図るため、関係機関や団体と連携しながら、男性を含めた働き方の見直し等について事業者や労働者の理解が得られるよう、意識啓発等をより積極的に推進した。
成果
育児休業などの就労支援制度の周知を行ったが、評価指標である育児休業取得率の調査が実施されず把握できなかった。なお、厚生労働省が実施している雇用均等基本調査において21年と24年の結果を比較すると、男性の取得率が微増しているものの女性の取得率は微減となっている。

【成果を押し上げた要因】

【目標と成果とにギャップがある場合、その要因】

待機児童解消に向けて、認可保育所の定員を増やしたが、それを上回る保育所入所申込みがあった。

【これからの課題】

待機児童解消に向けて、潜在的な需要も踏まえた確保を図る必要がある。

施策の基本的方向 6 子どもの安全の確保

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移																					
市内での幼児・小中学生における交通事故発生件数	↓	件	<table border="1"> <caption>市内での幼児・小中学生における交通事故発生件数</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値</td><td>72</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>58</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>66</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>56</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>35</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td></td><td>70</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	72		H22	58		H23	66		H24	56		H25	35		H26		70
年度	実績値	目標値																						
当初値	72																							
H22	58																							
H23	66																							
H24	56																							
H25	35																							
H26		70																						
【再掲】補導件数	↓	件	<table border="1"> <caption>【再掲】補導件数</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値</td><td>76</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>68</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>44</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>96</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>194</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td></td><td>150</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	76		H22	68		H23	44		H24	96		H25	194		H26		150
年度	実績値	目標値																						
当初値	76																							
H22	68																							
H23	44																							
H24	96																							
H25	194																							
H26		150																						
【再掲】刑法犯少年件数	↓	件	<table border="1"> <caption>【再掲】刑法犯少年件数</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値</td><td>247</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>177</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>144</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>103</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td></td><td>282</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	247		H22	177		H23	144		H24	140		H25	103		H26		282
年度	実績値	目標値																						
当初値	247																							
H22	177																							
H23	144																							
H24	140																							
H25	103																							
H26		282																						
公園や小中学校の遊具等が要因となった子どもの事故件数	→	件	<table border="1"> <caption>公園や小中学校の遊具等が要因となった子どもの事故件数</caption> <thead> <tr><th>年度</th><th>実績値</th><th>目標値</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>H22</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>H23</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>H24</td><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>H25</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>H26</td><td></td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	0		H22	0		H23	0		H24	3		H25	0		H26		0
年度	実績値	目標値																						
当初値	0																							
H22	0																							
H23	0																							
H24	3																							
H25	0																							
H26		0																						

【取組内容と成果】

取組内容
子どもを事故や犯罪、情報化の進展に伴う有害環境等から守るための取組を推進した。また、交通安全の確保や公園等の遊具の点検、修繕による環境整備を進めるとともに、関係機関と連携した情報提供や広報啓発活動を推進した。
成果
交通事故発生件数は、交通安全教室や街頭指導等により交通事故発生件数が減少した。 補導件数は、巡回活動時間を見直したことにより少年と接する機会が増加したことで増加したが、刑法犯少年件数は減少しており、未然に防ぐことができた。

【成果を押し上げた要因】

交通安全教室を小学校のほか、子供会や児童センター等でも開催したことにより、交通事故発生件数が減少した。

【目標と成果とにギャップがある場合、その要因】

補導件数について、巡回活動時間を見直したことにより少年と接する機会が増加したことで増加した。
--

【これからの課題】

補導件数を除き目標が達成されていることから、今後も指標の向上を目指し、引き続き事業を実施していく。

施策の基本的方向7 保護を必要とする子どもへの取組の推進

【評価指標の状況】

評価指標名	目指す方向	単位	指標の目標値・実績値の推移																		
虐待相談が解決した割合	↑	%	<table border="1"> <caption>虐待相談が解決した割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>32.8</td> <td>38.5 (H26目標)</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>48.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>44.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>73.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>57.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値 (%)	目標値 (%)	当初値	32.8	38.5 (H26目標)	H22	48.9		H23	44.2		H24	73.7		H25	57.5	
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																			
当初値	32.8	38.5 (H26目標)																			
H22	48.9																				
H23	44.2																				
H24	73.7																				
H25	57.5																				
母子家庭の就業支援事業参加人数	↑	人	<table border="1"> <caption>母子家庭の就業支援事業参加人数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (人)</th> <th>目標値 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>35</td> <td>54 (H26目標)</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>61</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>64</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>61</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>44</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値 (人)	目標値 (人)	当初値	35	54 (H26目標)	H22	61		H23	64		H24	61		H25	44	
年度	実績値 (人)	目標値 (人)																			
当初値	35	54 (H26目標)																			
H22	61																				
H23	64																				
H24	61																				
H25	44																				
母子家庭の就業支援事業により就業した割合	↑	%	<table border="1"> <caption>母子家庭の就業支援事業により就業した割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>31.4</td> <td>75.8 (H26目標)</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>67.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>85.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>83.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>79.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値 (%)	目標値 (%)	当初値	31.4	75.8 (H26目標)	H22	67.6		H23	85.9		H24	83.6		H25	79.5	
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																			
当初値	31.4	75.8 (H26目標)																			
H22	67.6																				
H23	85.9																				
H24	83.6																				
H25	79.5																				
18歳未満の障がい福祉サービス受給者数/障害者手帳所持者数 (身体・療育・精神)	→	%	<table border="1"> <caption>18歳未満の障がい福祉サービス受給者数/障害者手帳所持者数 (身体・療育・精神)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>48.7</td> <td>50.0 (H26目標)</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>50.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>49.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>59.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>57.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値 (%)	目標値 (%)	当初値	48.7	50.0 (H26目標)	H22	50.0		H23	49.5		H24	59.6		H25	57.8	
年度	実績値 (%)	目標値 (%)																			
当初値	48.7	50.0 (H26目標)																			
H22	50.0																				
H23	49.5																				
H24	59.6																				
H25	57.8																				

【取組内容と成果】

取組内容
<p>児童虐待の防止及び早期発見のため、関係機関と連携した取組を推進するほか、父子家庭を含めたひとり親家庭等の自立支援策の充実を図った。また、障がい児施策については、発達障がいへの適切な対応や支援を一層推進した。</p>
成果
<p>関係機関と連携した取組を推進した結果、虐待相談が解決した割合が増加した。 障害者自立支援法に基づき、民間の障害福祉サービス事業所が提供できるサービスの量と種類が増えたことにより、就労支援等に係るサービス利用者が増加した。 盛岡広域圏障がい者自立支援協議会地域移行部会と連携した取り組みにより、地域移行に取り組む意識が高まった。</p>

【成果を押し上げた要因】

--

【目標と成果とにギャップがある場合、その要因】

母子家庭の就業支援事業参加人数について、一旦目標を達成したものの25年度では減少した。支援を要する人への事業の周知に課題がある。

【これからの課題】

虐待については、相談が終結しても再発の可能性もあることから、関係機関と連携をとりながら継続した見守りが必要である。

障がい者福祉制度の見直しが行われ、「障害者総合支援法」が25年4月1日から施行された。障がい者の範囲に130疾病の難病患者が含まれたことに伴い、医療機関や保健所と連携し、制度の周知が必要である。また、26年度から、障害程度区分を障害支援区分に改めることに伴い、認定方法についての検討が行われている状況であり、今後国の動向を注視しながら、適切な対応が必要である。